**１３．道案内（４）～道案内をしよう～**

目標：タスクを通して、道案内の表現を使い、積極的に道を尋ねたり道案内をしたりすることができる。

対象：小学６年生

時間：４５分

準備：道が書かれたA4の用紙、建物の絵カード(park / fire station / school / supermarket / station / bank / post office / hospital / drugstore / flower shop / book store / library)

**このタスクの進め方**

○Pre-task

１．道案内ゲームのための地図をつくる。道が書かれたA４の用紙に、建物の絵カード１２枚を自分の好きなところに貼る。

２．自分の地図を使ってペアで道案内の練習をする。

Where is ~?

Turn left / right.

Go straight for ~ blocks.

Stop.

You can see ~ on you left / right.

○Task

１．児童を４つのグループに分け、A、B、C、Dとする。場所を広く使うため、教室を２つ使い、AとB、CとDのように２つに分かれてそれぞれゲームを行う。机の配置は地図と同じように並べる。

２．待機場所で１列に並んで待つ。一人目はドライバー役、２人目は案内役をする。

３．案内役は、Pre-taskで作った自分の地図を見て、上の表現を使いながら、ドライバーが行きたい場所に３か所案内する。最終的には家にたどり着くようにし、手持ちのハンドルがたすき代わりになる。

４．先に早く全員案内し終えたグループの勝ち。

５．時間があれば、トーナメント制で勝ったグループ同士、負けたグループ同士でもう一度やってもよい。